

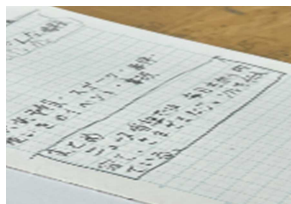
学習者主体の授業づくりに向けた「振り返り」の事例

学校名	指宿市立山川小学校	児童生徒数	327人
-----	-----------	-------	------

振り返りをしている子供の様子や、振り返りの視点、振り返りの記述等

(1) 振り返りをしている児童の様子

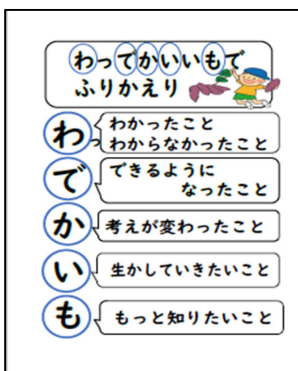
社会
5年



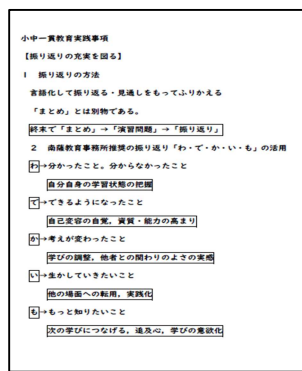
学習した内容を振り返り、自分の言葉と枠囲みでまとめを行っている。継続した取組によりまとめる力も付いてきている。

(2) 振り返りの視点 (シート作成)

表

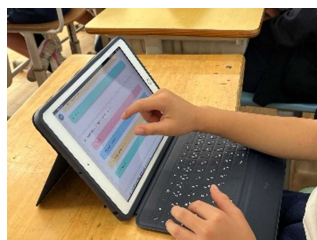


裏



「わ、でかい (い) も」を合言葉にした、振り返りの視点を示したことで、児童の学習内容における理解度を可視化したり、指導者の見取りが容易にできたりしたことで、次時の学習へのつながりができた。

(3) 振り返りにおける ICT 活用



ロイロノートのアンケート機能を利用して、振り返りを実施した。振り返りの視点にそって行わせることで、スムーズにできていた。

取組についての概要 (成果)

12月5日(火) 第5学年 社会科「これからの工業生産と私たち」における実践

「まとめ」の過程で、「学習を振り返り、自分の言葉でまとめを書く」という実践を行った。これまでだと、教師や限られた児童が考えたまとめを書き写すだけだったのが、主体的に考えてまとめをしようとする児童が増えてきた。ただ、間違えた内容を書く児童もいるため、手本になりそうな児童に発表させ、それを板書し、全体で共有するを行っている。「振り返りの視点」については、学校全体でも今後、実践していく予定である。

12月15日(金) 第5学年 学級活動 話し合い活動「お楽しみ会について」

「振り返り」の過程で、「発表をしていたか」「意見を最後まで聞けたか」という反省を4択から選ぶ方式でした後、「できたこと」や「気付いたこと」などを記述形式で書かせた。「みんなに分かりやすく発表できた」や「手を挙げたのに発表できなかった。今度は発表したい。」など書いていた。振り返りを通して、学習者が主体的に取り組んでいることが分かった。